

ゲオルグは LANG & HEYNE 初の長方形のムーブメントを搭載した長方形の スーパーコピー時計で、これまでにないユニークなムーブメント構造が目を引きます。



つや消し金をあしらった地板に大小の巻車を固定し、1号車から5号車まで台形とし、丸アーチ鋼製の独立した橋板です。レイヤリングは豊かで、ジュネーブの波紋のステレオタイプを打ち破ります。

ゲオルクの VIII 手巻きムーブメントは、カーブした立体的なブリッジの両端にルビーの軸穴と固定ネジがあり、速度針を押して長さを微調整することで、このようなデザインが初めて登場しました。ヒゲゼンマイはネジパターンの隙間で移動時間の速さをコントロール。



ストップウォッチ装置の部分も非常に特殊で、湾曲したバネで作られたストップセコンドの弓がリューズから引き出されると、テン輪の側面にあるわずかに湾曲したリードがテン輪にブレーキをかけ、秒を停止します。..ストップセコンドを備えたデザインは、ムーブメントが良好な状態であることを意味し、正確な移動時間にはストップセコンド機構が必要です。この機能は、一部のレプリカまたは高級時計では比較的まれです。

ゲオルグのフロントは控えめでエレガントですが、その製造工程は非常に面倒で、高温で焼成された大きなオープンフーホワイトエナメルダイヤルは、ゴールドまたはブルースチールの剣型針、レールサブスケール、大型スモールセコンドダイヤル、非常にクラシックなアラビア語の時間マーカーがあります。文字盤の下部に MADE IN SAXONY と書かれていることも非常に特別です。LANG & HEYNE の他のスタイルは GERMANY と書かれています。マルコ・ラングがこの作品に非常に満足していることがわかります。多くの要素は希少または最初。もちろん、ハンドクラフトのケースや 3 分割ラグなど、ブランドの特徴も高く評価されています。



初期のドイツの懐中時計のテン輪はダイヤが入っているものがほとんどでしたが、ラング&ハイネも例外ではなく、2本のネジで固定されており、現在のブランドでは珍しい威厳と独創性を示しています。ぜんまい、ひげぜんまい、エナメル文字盤、鏡、ベルトに加えて、すべてのモデルの構成部品のほぼ90%が工房で完成されており、その中にはルイ15世の金の針がほとんどムーブメントを含めて手彫りされています。ギア、ネジなどは自社生産で、手作りの割合が高く、ブランドの神話がなく、伝統的な時計のスキルを愛するプレーヤーにとって間違いなく優れた選択肢です。

ラング&ハイネは、ドイツザクセンの伝統的な時計製造の職人技を守り、技術を継承することに大きく貢献してきました。コンピューターデザインとデジタル旋盤の時代に、マルコ・ラングの手作りの時計製造は清流です。魂、このタイプの時計だけが永遠の定番であり、時計が機能し続けることを可能にします。

<http://www.nakano777.com/newscenter/>